

## 教授会議事要旨

日 時：令和4年12月6日（火）15時00分～16時25分

場 所：本館2階会議室

出席者：中野センター長、石川、民井、保坂 各教授・井手口、梅原、大田、郡、堀田  
各准教授・神田、依田、田村 各講師・外川、友野 各助教

オンライン出席者：佐藤、野海、福田 各教授・石井、岩崎、嶋、住濱 各准教授・小林、白鳥、土居、南 各助教

陪席者：佐藤助教、森事務長、松本庶務係長、志村研究協力係長、横田会計係長

オンライン陪席者：黒澤講師、吉田技術専門職員

欠席者：青井、緒方 各教授・味村、永廣 各准教授・菅谷、樋口、RYU 各助教

議 題：

### I. 前回教授会議事録（案）について

事前に送付していた令和4年11月1日開催の教授会議事録(案)について、意見等があれば本日までに連絡願うこととした。（同日までに連絡はなく原案のとおり確定した。）

### II. 報告事項

#### 1. 各種委員会等について

- (1) 国際交流委員会（10月25日）＜井手口准教授＞
  - (2) ダイバーシティ&インクルージョンセンター会議（11月2日）＜梅原准教授＞
  - (3) 吹田地区事業場安全衛生委員会（11月4日）＜井手口准教授＞
  - (4) 核物理研究センター安全衛生委員会（11月16日）＜井手口准教授＞
  - (5) 理工情報系戦略会議（11月16日）＜中野センター長＞
  - (6) 理工情報系オナー大学院プログラム運営委員会（11月16日）＜中野センター長＞
  - (7) 教育研究評議会（11月16日）＜中野センター長＞
  - (8) 部局長会議（11月16日）＜中野センター長＞
- 以上、メールにて事前報告済

#### 2. 施設見学の実施について

- (1) 大阪大学浜通り研修参加者（11月7日）＜青井教授＞
  - (2) SEEDSプログラム参加者（11月18日）＜福田教授＞
  - (3) 星稜高等学校（12月5日）＜梅原准教授＞
- 以上、メールにて事前報告済

#### 3. 運営委員会（11月7日）について

資料1に基づき、11月7日に開催された運営委員会について報告があった。

#### 4. 総長・理事等による部局運営方針等ヒアリングについて

11月8日に実施された標記ヒアリング及び同日に行われたOUマスタープラン実現加速事

業に関するヒアリングについて報告があった。

#### 5. 両統括理事による部局長訪問について

令和5年1月27日（金）14時から両統括理事による部局長訪問が実施され、最大2名同席が可能である旨報告があった後、同席を希望する者を募った結果、民井教授、梅原准教授が同席することとなった。追加で同席を希望する者はセンター長まで連絡することとなった。

#### 6. 節電に係る臨時一斉休業について

大学の意向を踏まえて、電気料金支出を抑制する一つの方策として、12月27日（火）、28日（水）を臨時一斉休業とした旨報告があった。

#### 7. その他

##### (1) 部局との懇談会について

令和5年1月に総長、理事4名が本センターに来訪し、本館6階講義室において懇談会を開催するので、本センター教職員・学生はなるべく対面で参加するよう要請があった。また、本センターの多様な活動の中であまり知られていない人材育成や社会貢献活動をテーマとして懇談を行うこととしているが、他にアピールすればよいと思う点があれば連絡いただきたい旨の発言があった。

##### (2) 旅費申請分担表について

席上配付資料に基づき、財源責任者以外の者が旅費申請する場合や複雑な旅程等の申請について、支援室担当者を割り振った旨報告があった。

### Ⅲ. 協議事項

#### 1. 次期核物理研究センター長候補者の選出について

11月7日開催の運営委員会における次期センター長候補者の選考結果について、中野貴志教授が推薦されることとなった旨の報告があった後、センター長に選出された場合の運営方針について説明があり、質疑応答を行った。資料2に基づき3分の2以上の構成員が出席していることを確認のうえ、投票を行った結果、過半数の賛成票が得られ、同教授を次期核物理研究センター長候補者として選出した。

#### 2. 准教授人事について

11月7日開催の運営委員会において審議され、教授会に推薦することになった准教授候補者について説明があった後、資料3（要回収資料）に基づき、候補者についてこれまでの選考経過の説明があり、可否投票を行った結果、出席者の過半数以上の承認が得られ准教授候補者を採用することとなった。

#### 3. クロス・アポイントメント制度に関する協定について

資料4に基づき、以下クロス・アポイントメント制度に関する協定について説明があり、審議の結果、承認された。

- ・国内 継続5件 受入：岐阜大学、九州大学、日本原子力研究開発機構

派遣：名古屋大学、高エネルギー加速器研究機構

・海外 継続1件 受入：TRIUMF

4. 令和4年度招へい教員等の受入れ及び称号付与について

資料5に基づき、招へい教員1名の受入れ（新規）について説明があり、審議の結果、承認された。

また、招へい教授称号を付与することについても併せて承認された。

5. 令和4年度協同研究員の受入れについて（追加）

以下の協同研究員4名の受入れについて説明があり、審議の結果、承認された。

(1) プロジェクト・責任者：クオーク物理研究・石川教授

①所属・氏名：ダラット原子核研究所・Tran Hai Nam

(2) プロジェクト・責任者：飯館村環境放射線研修セミナー・青井教授

①所属・氏名：大阪大学工学部・北川 有

(3) プロジェクト・責任者：軽イオン反応・青井教授

①所属・氏名：RCNP・井上 梓

(4) プロジェクト・責任者：不安定核ビーム物理・青井教授

①所属・氏名：東京大学原子力科学研究センター・増岡 翔一郎

6. テニユアトラック制特任助教（常勤）の公募について

11月7日開催の運営委員会において、資料6のとおり公募（案）が承認された旨説明があり、審議の結果、承認された。また、若手研究者育成ステーションでの確認が済み次第、公募案（日本語、英語）について運営委員会にてメール審議を行ない、承認を得た後に公募を開始したい旨説明があり、審議の結果、承認された。

#### IV. 連絡事項

(1) 年次有給休暇の計画的な取得の促進について

年次有給休暇が10日以上付与された者については、年「5日」取得してもらう必要がある旨の説明があった後、未取得者については庶務係から取得依頼の連絡を行う旨の説明があった。

次回教授会 令和5年1月10日（火）15時00分～